



松尾 義幸

乙宮社の地下式
防火水槽の移設は

市長

消火栓もあり周辺の状況を踏まえ話をしたい



松尾 地下式防火水槽の旧町別の箇所数は。

総務部長 小城市40箇所、三日月町6箇所、牛津町13箇所。合計で59箇所。芦刈町はない。

松尾 防火水槽の標識の現状と改善は。

総務部長 「防火水そう」と表示した標識を設置しており、市内の59箇所のうち標識があるのは58箇所、ないものは1箇所。標識の設置から10年以上経過し、劣化が進んでいる。交換が必要などところは交換を行っていく。

松尾 一分一秒を争う火



▲牛津町乙宮社鳥居前参道の地下式防火水槽

災の現場で、地下式防火水槽の蓋の上に大きな石が乗せてある。現状を確認したか。

防災対策課長 現状を確認し、改善が必要であれば検討する。

松尾 牛津町本町にある

創建860年を迎える乙宮社鳥居前参道の地下式防火水槽42トンの移設は。

市長 消火栓がずっと入っており、水利そのものは確保できる。周辺の水利の状況を踏まえ地権者と地元のご意見を伺い、今後話をしていく。



西 正博

市民への物価高騰
対策はどうするか

市長

生活者と事業者の両面への支援策を準備する



西 市民生活の向上への物価高騰対策を急いで打つべきと考えるが、市長は現状を物価高の状況と捉えているのか。小城市として対策をどのような進める考えなのか。

市長 今の状況は物価がかなり上がっているのは間違いないと思う。本年度は当初予算より、また補正予算においても様々な物価高騰対策を打ってきた。国は総合経済対策を検討しているが、現時点で詳細な制度等の情報は示されていない。生活者と事業者への支援について早く予算化へ向けての準備を進めていく考えだ。

西 国は生活者と事業者で各5個ずつの支援メニューを準備しているので早い対応ができるのではと考える。重点支援地方交付金をさらにどのようなにして執行するのか、スピーディーな対応を望む。

教育長 示される交付金を物価高騰に伴う子育てを物価高騰に伴う子育て

世帯支援に活用できる。学校給食の食材費も上がり、4月から給食費の値上げ改定を実施した。国からの支援を活用し保護者負担の増額分に当て、値上げ前の額と同額の学校給食費を負担いただいている。米価格の上昇分も支援していきたいと考える。

重点支援地方交付金	
政府の推奨事業メニュー 総額2兆円	
生活者支援	
● 食料品高騰への特別加算(4000億円)	※市区町村プレミアム商品券、電子クーポン、おこめ券など 必須項目
● 公共料金の削減を通じた生活者支援	水道料金の減免
● 子育て世帯支援	小中学校における学校給食費の支援
● 省エネ家電への買い替え促進	省エネ性能の高いエアコンへの買い替え支援
● 低所得者・高齢者世帯への支援	LPガス使用世帯への給付
事業者支援	
● 医療・介護・保育、学校施設への支援	エネルギー・食料品価格高騰分の支援
● 中小企業のエネルギー価格高騰対策	特別高圧やLPガス価格高騰分の支援
● 中小企業の賃上げ環境整備	公共調達における価格転嫁の円滑化
● 地域公共交通・物流や地域観光業への支援	地域観光事業者の物価高騰に対する影響緩和
● 農林水産業への支援	飼料高騰の影響を受ける酪農経営の負担軽減

▲重点支援地方交付金の政府の推奨事業



市丸 典夫

晴田幼稚園跡地の
利活用は

市長

現時点で具体的な利活用は決まっていない



市丸 残念なことに、約1年と3カ月で晴田幼稚園は閉園となる。跡地をどう活用するのか。

市長 現時点では具体的に何か活用方法等が決まったものではない。今後、市有財産の有効活用という観点から様々な検討を進めて、議論をしていく必要があると認識している。

市丸 晴田支館を幼稚園跡地に持ってきたらと思うが。

市長 今の時点で、ここがいいとかいうことの考えは思っていない。

市丸 現時点で支館の移転は考えていないということであれば、補修の考え方を問う。どうやってコミュニティの大切な場所を保っていくのか。

教育長 晴田支館、岩松支館、三里支館、どの支館も老朽化している。現在は、施設利用ができるように最低限の修繕をしていく。今後そうした併用、施設の分については候補地の一つであると考えている。

その他の質問

○高齢者への補聴器補助は

○喫煙環境について



▲令和8年度に閉園となる幼稚園



赤松 貴子

人材育成における
現状と課題

総務部長

資格を取得しても異動により人材を活用できていない



赤松 人材確保がどこも難しいなか、今居てくださる人材を育てるために小城市として個性を伸ばしていく仕組みがあるのか。

赤松 社会教育主事を取得して、すぐ異動になる傾向がもつたいないと思うが、学びを生かせる仕組みを考えてもらえないか。

その他の質問

○小城市の魅せ方
・中林梧竹生誕200年にむけて

総務部長 職員が異動しても、部署の垣根を越えて横断的に取り組める組織

○たなだ部について



▲倒れたままになっている甲戌烈士之碑



泉 万里江

市民生活の安全対策
に対する考え方

市長

安全・安心を守るのには
大きな責務



泉 警報機や遮断機のない第四種踏切の安全対策は。

建設部長

令和5年に起きた事故後、市では注意喚起を路面標示した。また、甘木の1号踏切には、付近の宅地開発により踏切の利用者が増えたためJRが県内初の簡易遮断機を設置された。

泉 聴覚障がいなど列車が近づく音が聞こえにくい方への配慮は。

総務部長

JRとの協議が必要となる。先進的な事例もあるようなので話をしていく。

選挙管理委員会事務局長

選挙における投票率の向上について

選挙率を上げるための対策は。

選挙管理委員会事務局長

選挙は選挙時啓発、常時啓発を継続して行い、有権者に選挙へ関心をもってもらい、身近に感じてもらう、投票意欲を培っていくことが大切であると考える。

泉 若年層や市民への啓発は。

選挙管理委員会事務局長

高校生の選挙事務従事、学校への出前講座、選挙啓発ポスターコン



▲簡易遮断機が設置された小城駅近くの踏切

クール作品募集、生徒会選挙に実際選挙で使う投票用具の学校貸し出しを実施。情報発信、啓発、学習の機会など研究し、より投票しやすい環境をつくるために、課題を整理しながら検討を進めた。

谷田 人口減少による小城市の影響は。

市長

自然増減については一定やむを得ない部分はある。社会増減については自治体の努力としてできれば人口が増えるような地域に持っていくかと思っている。

谷田 私たちが住んでいる地域では、急激に人口増減が変化することが集落の厳しい状況になると心配している。

市長

先を見ながら早めに手を打ち、急激な変化にならないようにすることが必要と思っている。



谷田 信二

人口減少による
影響について

市長

柔軟に対応していくことが
大切である



三日月町立物排水門について

谷田 立物排水門近くの現状と課題は。

産業部長

集中豪雨が頻発しており、水門操作が遅れた場合は、周辺への溢水のリスクが高まりつつある。水位監視体制の強化、佐賀土地改良区との連携強化を進めていく必要がある。地域農業の安全と安心、営農環境を守りながら問題解決に積極的に取り組んでいく。

その他の質問

○三日月町芦田分水工について

○住宅開発に伴う交通安全対策について



▲溢水のリスクが高まる立物排水門



江島佐知子

産業の振興は 市民生活向上の要

市長

持続的に発展できる
ベースとして大切である



江島 市民の暮らしの向上のため、財源の確保等産業振興は欠かせない。
①物価高騰対策の現状と今後の対応の考え方。
②令和4年以降法人市民税が減少傾向である。一方で法人数は伸びているが、検証と支援策は。
③現在、企業立地適地調査が実施されているが企業誘致を長期計画で進めると同時に、空き店舗等を活用した取り組みや下水道エリアからはずれた地区への進出に対しての支援等も必要ではないか。

を支給。今後は国の交付金を原資として地域のニーズに応じた支援や長期的な投資につながる活用を考えていく。

産業部長 ③宅建協会に空き店舗の情報を求めたり、県と共同でオフィス系企業の調査やPRに取り組んでいる。

市民部長 ②過去5年で57社増加しているが、小規模の法人が増加しており均等割が大きい法人は少なくなっている。法人の利益の減少も予測される。

市長 ③下水道エリア外については、企業誘致的な発想から支援できないか検討している。

産業部長 ①一人当たり2千円のくらし応援券を全市民に配布、ハウス園芸や海苔事業者へ支援金

産業部長 ②県と協力して産業支援や事業承継の相談会を開催していきたい。



▲小城蝋の郷ファクトリーパーク



諸泉 定次

自主防災訓練への 働きかけは

市長

災害では消防団・自主防災組織は大切なもの



諸泉 市内42カ所の消防団格納庫は、老朽化や狭い敷地に2階建てや、団員が集まる駐車場が全くない格納庫がある。

隣接の地区との合同訓練や小学校単位の訓練などの働きかけを強めてもらいたい。

で区長を交代される地区や長年務められている地区もあり、年度当初に重点的に広報をしていきたい。

消防団員の高齢化、なり手確保と合わせ、現状の格納庫の効率的・効果的な計画が立てられているのか。

総務部長 地域に向いでの出前講座・避難訓練、消火訓練等の計画や支援は行っている。広報については、1年

また、継続的な防災訓練、広範囲な地区、小学校校区単位でも訓練の取り組みを行っていききたい。

総務部長 格納庫の効率的な配備計画の検討は、小城市消防団及び運営等検討委員会や役員会で協議・検討を重ねていく。

諸泉 最も効果的な自主防災訓練を行うための出前講座と実際やっている地区の宣伝がないと自主訓練でも人は集まらない。



▲老朽化し、駐車場がない格納庫もある



中島 正樹

当初予算編成の
考え方は

新しい取り組みも可能な限り
挑戦していく



中島 市長就任後の初の
当初予算編成。

令和8年度については
市長が独自の政策、施策
に基づいた編成が行われ
ると思うが、市長の考え
は。

市長 市が持続的に発展
していくため、安全・安
心の地域づくり、地域を
支える産業の振興、人に
優しい小城市づくりを目
指して、歳出に関しては
これまでの事業を行うの
ではなく、目的と成果な
どをしっかりと確認、精
査をしながら見直しを行
い、必要な事業を着実に
進めていき将来に向けた
投資や新しい取り組みも
可能な限り挑戦していく。

中島 過疎債の活
用は過疎を脱却す
るため、企画立案を
して予算編成を行
う考えは。

市長 過疎債の趣
旨を考え、過疎から
脱却できるように
様々な施策を取り
組み可能な限り予
算編成に反映して
いく。

基金名	令和5年度末残高	増減額	令和6年度末残高
財政調整基金	27億2,705万円	4億16万円	31億2,722万円
減債基金	21億1,923万円	9,829万円	22億1,753万円
公共施設整備基金	18億5,356万円	△305万円	18億5,050万円
ふるさと応援基金	1億2,728万円	△5,990万円	6,737万円
土地開発基金	12億6,516万円	△6億円	6億6,516万円

▲主な基金の年度末残高



深川 高志

過疎地域持続的
発展計画達成状況

教育施設・整備の充実教育水
準の向上を図る



深川 過疎地域持続的発
展施策による教育の振興
というところで、持続的
発展施策として教育がど
のようなことをされてき
たのか。

教育長 芦刈地区につい
ては、児童・生徒数は減
少傾向にあるが、教育施
設、設備の充実に努めて
教育水準の向上を図ると
ともに、地域住民が総合
的な力を身につけるため
に生涯にわたって学習や
活動を継続していくこと
を支援するための拠点づ
くり、またはネットワー
ク化を進めている。

した学校教育の推進を図
るとともに、芦刈観瀾校
が小中一貫教育、小中連
携している学校である。
そのメリットを生かしな
がら、学校と地
域の連携を推進
する学校・地域
夢つなぎ応援事
業を展開し、地
域住民の皆様方
の学校支援ボラ
ンティアの活動
を行っている。

令和4年から
芦刈観瀾校では
コミュニティス
クールを導入し
ている。学校運
営協議会等で住
民の皆様方が学
校の運営に参画



▲小中一貫教育、小中連携している芦刈観瀾校

りた方は、会議録が各町図書館にありますのでご覧ください。
議録の設置及びホームページ掲載は3月上旬の予定です。



満岡 利宏

小城市の
下水道処理は

市長

下水道事業の健全化に努めて
いく必要がある



満岡 処理区の統合や汚水の共同処理等で、近隣自治体との共同化は。

下水道課長 近隣自治体と区域の見直し等で、共同化を進めていく必要がある。施設の統合だけでなく、共同購入やシステムの共同利用など、今後検討していく。

満岡 公共下水道と合併処理浄化槽の整合性は。

建設部長 一般住民の下水道接続と市営浄化槽の設置に係る費用負担格差はないと認識している。

下水道課長 大型浄化槽51人槽を越える場合は小城

市でも行っておらず、整合性が取れていないと認識している。設置費用、維持費を下水道使用料に反映する必要が出てくるため、これまで設置された方との公平性が取れないためやむを得ない。

は、下水道等宅内改造積立金補助金交付制度及び水洗便所等改造資金利子補給金交付制度などがある。

満岡 東新町地区の下水道工事と住民支援策は。

建設部長 今年度処理施設と管路の補修工事を実施し、令和8年度には、処理施設からポンプ場施設への切替

え工事を予定している。宅内排水設備に係る補助制度



▲下水道工事が進む東新町地区



松並 陽一

市役所の
若年離職の状況は

市長

年々増加している状況である



松並 過去5年間の新規採用者121名のうち、採用後10年以内の離職者は30名で、4人に1人が10年以内に辞めている。この原因は。

総務部長 退職者へのアンケートによると、想像していた仕事とのギャップ、民間企業との待遇面の差、家庭の事情などが主な原因で、他自治体と同様の傾向である。

松並 具体的にどのようなギャップがあるのか。

総務部長 業務内容が多岐にわたること、住民対応の難しさ、相談体制の不足などの意見がある。

松並 将来のキャリアの可視化、内部の異動相談ルートの整備、評価制度の透明化、外部研修や民間との交流機会の提供、在職中の若年職員の本音の聴き取りなどが必要ではないか。

○国際化への対応について

その他の質問

総務部長 既に実施しているものもあるが、できていないものについては今後検討していく。

退職者数 ※定年退職者含む

※()は採用後10年以内の退職者数

年度	令和4	令和5	令和7
一般事務	14(2)	13(6)	14(6)
保育士・幼稚園教諭	2(1)	2	1
保健師	1	2(1)	2(2)
社会福祉士	0	0	0
技能労務	2	1	2
医師	1(1)	1(1)	1
看護師	3(1)	5(2)	5
医療技術職	2(1)	1	0

採用倍率

年度	令和5	令和6	令和7
一般事務	7.36倍	15.0倍	7.0倍

▲小城市役所の近年の退職者数と採用倍率



中尾 勝吉

小城市の農業政策について

市長 現場を重視して取り組む



中尾 小城市の農業政策を今後、どのような形で展開していくのか。

これからの課題に対し、国、県、関係団体等としっかり連携しながら課題に對し対応をする。

が園芸888整備支援事業、さが酪農経営向上緊急支援事業、新規就農者へは、新規就農者育成総合対策事業や経営発展支援事業など国や県の補助事業を活用した支援を行う。関係団体と協議・検討を重ね進めていく。

市長 農業は小城市にとって大切な基幹産業である。しかし、農業の担い手、後継者をどうするのかという大きな課題がある。小城市の農業が持続的に発展していくには、この問題にしっかりと向き合っていかなければならない。また、様々な農業施設の老朽化が進み、どうやって維持、更新していくのかも大きな課題。この農業施設に関しては農業のためだけではなく地域の安心・安全な生活環境の保全など様々な機能を果たしている。

産業部長 農業だけでなくどの職種にも人出不足はある。農業に関しては高齢化に伴う離農の増加、生産資材の高騰、高額な農業機械の導入など生産コスト上昇による負担の増加などが要因。令和7年度については、農業設備や機械等の導入支援について麦・大豆生産技術向上事業、さ

る。これらの課題に対し、国、県、関係団体等としっかり連携しながら課題に對し対応をする。が園芸888整備支援事業、さが酪農経営向上緊急支援事業、新規就農者へは、新規就農者育成総合対策事業や経営発展支援事業など国や県の補助事業を活用した支援を行う。関係団体と協議・検討を重ね進めていく。

が園芸888整備支援事業、さが酪農経営向上緊急支援事業、新規就農者へは、新規就農者育成総合対策事業や経営発展支援事業など国や県の補助事業を活用した支援を行う。関係団体と協議・検討を重ね進めていく。



▲必要に応じた農機具が保管されている倉庫



前田 博己

市長は近隣自治体に嫌われる覚悟はあるか

市長 自治体経営は競争だと思っている

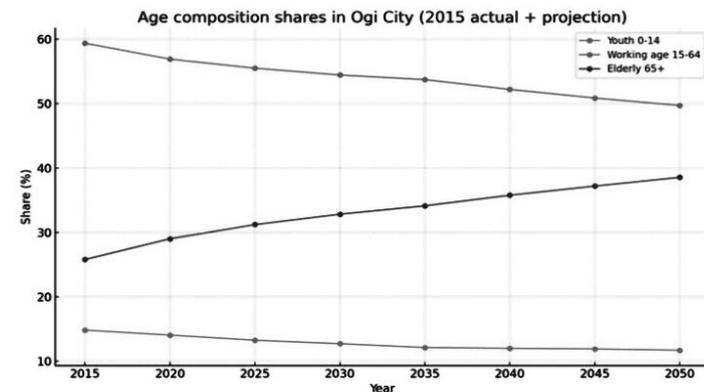


これまでの常識が一切通用しない段階に我が国日本は突入したという認識を持っている。2020年から2070年にかけて日本の総人口は約3,900万人減少する。2010年には8,000万人を超えていた生産年齢人口は2060年に4,000万人を下回るという不可逆の未来が明確に示されている。小城市の未来のために、近隣自治体に嫌われてでも、生産年齢人口の獲得に対し、覚悟を持って戦う自治体経営を実行する意思はあるか明確な答弁を求める。

だと思ふ。遠慮することなく、市民のことを第一に考え、施策を組み立てていく責任を負って

これまでの常識が一切通用しない段階に我が国日本は突入したという認識を持っている。2020年から2070年にかけて日本の総人口は約3,900万人減少する。2010年には8,000万人を超えていた生産年齢人口は2060年に4,000万人を下回るという不可逆の未来が明確に示されている。小城市の未来のために、近隣自治体に嫌われてでも、生産年齢人口の獲得に対し、覚悟を持って戦う自治体経営を実行する意思はあるか明確な答弁を求める。

本資料は、国勢調査（2015年）および国立社会保障・人口問題研究所の将来推計人口をもとに、小城市の総人口と年齢区分（年少人口・生産年齢人口・高齢人口）の推移を整理したものです。



【グラフ内凡例（英語→日本語）】
 Youth 0-14 = 年少人口 (0~14歳)
 Working age 15-64 = 生産年齢人口 (15~64歳)
 Elderly 65+ = 高齢人口 (65歳以上)

年齢構成の比較 (2015・2020・2035・2050)

▲小城市の人口予測と年齢構成の推移 (2015年実績+将来推計)



香月チエミ

持続可能な市の
財政運営について

市長
市が持続的に発展していくた
めの施策を打つ



香月 令和8年度の予算
編成の考え方は。

市長 地方自治体の財政
を取り巻く状況は、非常
に厳しいものがある。人
口構造の高齢化等による
社会保障関係経費の増
加、近年の物価上昇によ
る歳出の増加、また、本
市の場合、歳入に関して
県内他市に比べて法人関
連の税収が弱いという構
造的な課題があると思っ
ている。安全・安心とい
うものが一番のベースに
あり地域を支える産業の
振興、そこに住む人たち
のために福祉、環境、教
育、子育て等にしっかり
取り組む。単にこれまで
の延長線で事業を行うの

ではなく、そもそもの目
的、成果目標、費用対効
果等しっかりと精査し
て、見直すべきは見直し
で、必要な事業を着実に
進める。将来に向けた投
資や新しい取
り組みにも果
敢に挑戦して
いきたい。

くり、地域を支える産業
の振興、人に優しい小城
づくり、この3本が柱に
なると思う。

香月 第3次
小城市総合計
画の策定のス
ケジュールは。

総務部長 現在
策定中。今年
度末までに完
成を目指して
いる。安心・
安全の地域づ



▲新しい市長を迎えた小城市庁舎

議会広報編集特別委員会 視察報告

(期間) 令和7年10月30日～31日
(目的及び視察地)

議会広報紙の編集・発行について
福岡県須恵町議会
広島県呉市議会

須恵町議会の広報紙は、まずは
手に取ってもらうために、表紙に
は未来を担う子どもたちの笑顔の
写真を掲載され、また、紙面で伝
えきれない内容は、二次元コード
を活用してホームページ内の詳細
な資料へ誘導し、より深く知りた
い住民への配慮もされていた。さ
らに、定例会の案内チラシを作成
し、須恵町の公式LINEで定例
会の直前に配信することにより、



▶須恵町議会

視聴数が大幅に増えたとのこと
だった。

呉市議会の広報紙は、令和3年
度に講師からの研修を受けたこと
をきっかけとし、令和4年度に紙
面をリニューアルされ、若年層に
読んでもらうために横書きにし
て、ローマ字も使い、写真やイラ
ストも多く使われ、広報紙のタイ
トルのロゴも作成された。また、
特集として、議決後の事業の進捗
や施設整備の追跡取材も記事にさ
れている。さらに、直近の定例会
の議案の中から、市民生活に直結
するものや活発な議論になったも
のを選定し、掲載されていた。



▶呉市議会